

集中講座: 「スポーツのデータサイエンス(4)」 中村憲剛を分析せよ!!

永野智久
tomoh@sfc.keio.ac.jp

本日の課題

中村憲剛の「スゴさ」を表現する

【設定】
あるTV番組の1コーナーで...

【制約】
➢ PPTスライド数枚で表現
➢ 3分で説明可能

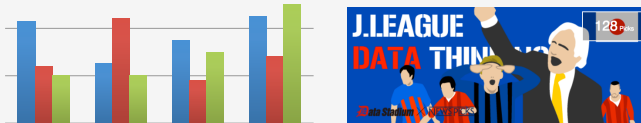
【ポイント】
➢ 誰に対して??? Ex.サッカーをよく知らない人?
➢ 目的は??? →競合との差別化
➢ 企画力(勝因? 面白ネタ? 意外性? プロモーション?)
➢ ストーリー性(起承転結, 導入>本論>結論>オチor展望)



見て(聞いて)もらえる工夫

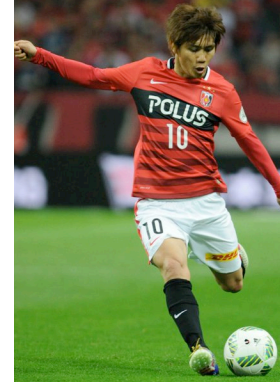
必ずタイトルを入れよう!!

- まずは端的に述べて、惹きつける
- タイトルに数字が入っていたりするとおGOOD
ex.「本田にパスの36%を集中せよ」
- 文字(テキスト)をサポートする視覚的表現も



登場選手 (比較選手)

柏木陽介



中村憲剛



柴崎岳



データセット

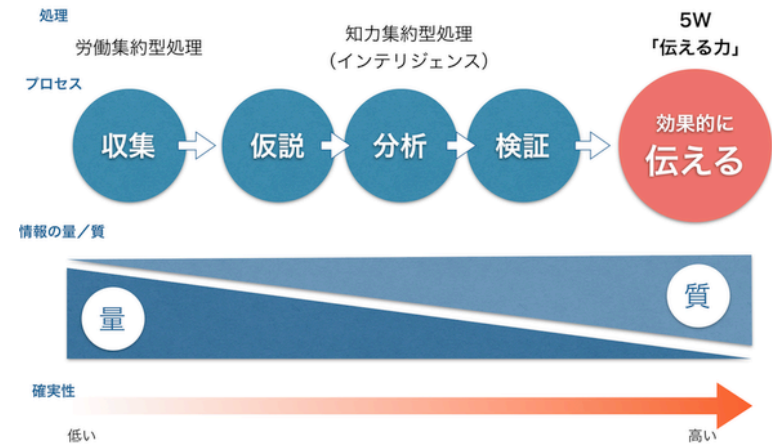
1. 基本データ by **Data Stadium**

- プレーデータ集計値
- トラッキングデータ集計値

2. その他 (各自で収集OK)

4

伝えるまでのプロセス



5

アプローチの仕方

伝えたいこと

トップダウン型
(概念駆動型)

ボトムアップ型
(データ駆動型)

データ データ データ データ

6

「伝える力」のKey Factors

- **Why (何のために)**
 - データ>>情報: 情=まこと, 報=伝える >>アクションへ
- **What (何を=情報)**
 - 量>>質: 勇気を持って「捨てる」ことも必要
- **When (スピード/タイミング)&Where (どこで)**
 - 情報の鮮度: インターネット>>新聞>>雑誌>>書籍
- **Who (誰に)**
 - 伝えたい人の性格や立場, 置かれている状態

7

ポイント

- タイトル: まず「惹きつける」
- データ選定: 結論に直結するデータに「絞る」
- 分析: 比較や組み合わせて「料理する」
- 結論or提案, 考察, 展望: 「メッセージ」「巻き込む」

8

伝え方(テキスト)の術

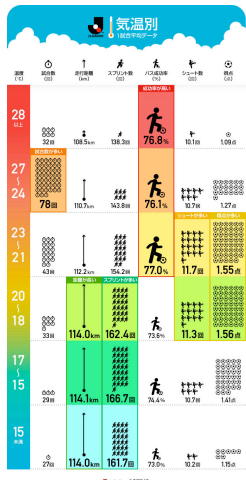
“より正確”に
“より強烈”に伝えるための“ことば選び”

→伝えたい人(Who)への重要なメッセージ

- 安売り
- 激安セール
- 50%off
- 50円引き
- 100円>>>50円

9

伝え方(視覚的)の術



“インフォグラフィック”

>>情報やデータを視覚的に表現

- 文字では扱いにくい情報
- 素早く(=直感的に)伝える術

後日, 本講義でレクチャーあり!!

←「気温とプレーの関係性は？」【グラフィックレポート】
<http://www.jleague.jp/column/article/368>

10

分析のポイント1

サッカーの分析は何が難しいか???

$$8.78 = (628 + 537) \div 144$$

$$2.35 = (51 + 29) \div 34$$

11

分析のポイント2

- ゴールだけを達成目標にする必要はない
→プロセスを評価することもあり

ゴール>>シュート>>枠内シュート>>枠内率

PA進入>>AT3rdプレー>>進入経路

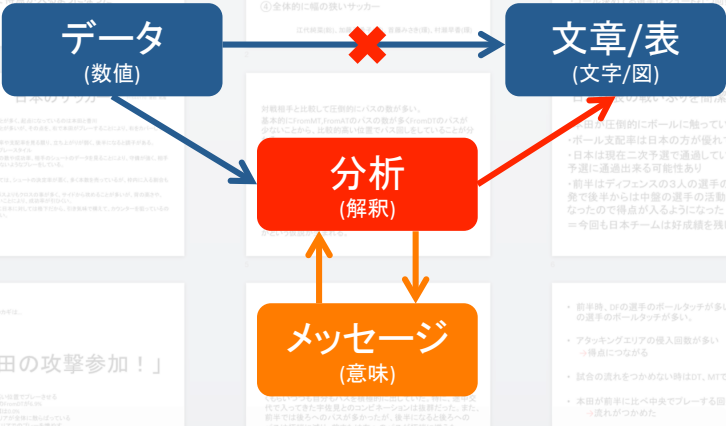
パス数>>成功率>>エリア別

90分>>前後半(45分)>>15分ごと>>時間帯別

文字“だけ”で伝わるか???

メッセージを込めよう!!

単にデータ(数値)を文章(文字)に置き換えただけになっていないか?!



データの可視化

データビジュアライゼーション
or
インフォグラフィックス

NEWSPICKS

Jリーグ・データシンキング第1回 (2015/3/14)

J1開幕における「走らなかったMFランキング」

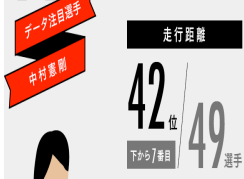
J1 STATS 2015 第1節

「走行距離が短い」=「貢献が少ない」ではない
走行距離にパスデータを加えることで見えてくるプレイスタイル

90分フル出場

MF

走行距離が短い × パス総数・パス受け数
選手ランキング



フル出場 MF 走行距離が短い選手 10人

走行距離	スプリント回数	選手	パス総数	パス受け数
11.1 km	14	フル出場MF平均	47	34
9.9	12	ダニエルソン (名古屋グランパス)	58	38
9.8	12	石原直樹 (磐城イソバ)	34	31
9.9	2	谷口博之 (サガン鳥栖)	43	17
10.0	0	森崎和幸 (サンフレッチェ広島)	92	74
10.1	19	田口泰士 (名古屋グランパス)	65	46
10.2	13	岡部翔平 (フアンフォーレ岐阜)	55	47
10.3	3	中村憲剛 (川崎フロンターレ)	106	93
10.4	13	柴崎岳 (鳥栖アントラーズ)	51	38
10.5	3	大谷秀和 (磐城イソバ)	62	42
10.5	11	レオシルバ (アルビレックス新潟)	48	22
11.3	8	遠藤保仁 (ガンバ大阪)	52	37

データ提供: Data Stadium

どのMFが一番走らなかったか？

走ったやつが偉いー。

一般的にサッカーでは、そんなイメージが根付いているだろう。実際、Jリーグの第1節後の報道では、兵藤慎剛(横浜Fマリノス、MF)が最も長い13.0kmを走り、2番目が前田遼一(FC東京、FW)の12.4kmだったことが話題になった。

だが、サッカーはそんな単純なものだろうか？

今回、データスタジアム株式会社の協力を得て、J1第1節における「走らなかったMF」ランキングを作成した。

90分出場したMF登録の選手に限定して、走行距離の短い順に並べてみた。

<https://newspicks.com/news/873421/body/> 16



さあ始めましょう!!

注) 本課題に正解はありません...